

電気料金の政府補助に関する意識調査 アンケート結果詳細

報告日：2026年4月1日
株式会社クラシエルジュ

調査概要

調査期間：2026年3月
調査対象：全国の20代～60代の男女203名（電気料金の支払いをしている方）
調査方法：GMO Askによるインターネットリサーチ
調査主体：株式会社クラシエルジュ

回答者属性

性別（n=203）

回答	回答数	割合
女性	65	32.00%
男性	138	68.00%

年代（n=203）

回答	回答数	割合
20代	6	2.96%
30代	19	9.36%
40代	42	20.69%
50代	66	32.51%
60代以上	70	34.48%

世帯構成（n=203）

回答	回答数	割合
一人暮らし	46	22.70%
二人暮らし	78	38.40%
三人暮らし	45	22.20%
四人以上	34	16.70%

単純集計結果

Q1. 政府による電気料金補助が行われていることを知っていますか？（n=203・単一回答）

回答	回答数	割合
補助額や対象期間など内容も含めて知っている	24	11.80%
補助があること自体は知っているが詳しい内容は知らない	114	56.20%
知らなかった	65	32.00%

Q2. ご自宅の直近の電気代（月額）はおおよそいくらですか？（n=203・単一回答）

回答	回答数	割合
3000円未満	9	4.40%
3000～5000円未満	29	14.30%
5000～8000円未満	49	24.10%
8000～12000円未満	50	24.60%
12000～20000円未満	42	20.70%
20000円以上	24	11.80%

Q3. 一般的な家庭（月260kWh使用）の2026年2月の電気代は、補助によってどの程度安くなっていたと思いますか？（n=203・単一回答）

回答	回答数	割合
500円程度	37	18.20%
1000円程度 ※正解	29	14.30%
2000円程度	18	8.90%
3000円以上	2	1.00%
全くわからない	117	57.60%
20000円以上	24	11.80%

※正解は「1,000円程度」 低圧補助単価4.5円/kWh×260kWh=1,170円

Q4. 現在の補助は2026年3月使用分で終了予定（4月以降は未定）ですが、このことを知っていましたか？
(n=203・単一回答)

回答	回答数	割合
知っていた（具体的な終了時期まで把握していた）	21	10.30%
なんとなく知っていた（終了すること自体は知っていた）	82	40.40%
全く知らなかった	100	49.30%

Q5. 補助が終了した場合、ご家庭の電気代への影響はどの程度あると思いますか？
(n=203・単一回答)

回答	回答数	割合
かなり影響がある（家計に大きな負担）	70	34.50%
多少影響がある	83	40.90%
あまり影響はないと思う	15	7.40%
全く影響はない	5	2.50%
わからない	30	14.80%

Q6. 補助終了後の電気代について、不安に感じることはありますか？ (n=203・複数回答)

回答	回答数	割合
毎月の電気代がいくら上がるかわからない	148	72.90%
今の電力会社が最適かどうかかわからない	35	17.20%
補助がないと生活が厳しくなる	33	16.30%
電気代の節約方法がわからない	22	10.80%
電力会社を変えたいがどこがいいかわからない	18	8.90%
特に不安はない	5	2.50%
その他	0	0.00%

Q7. 補助終了後の電気代上昇に備えて、何か対策をしていますか？（n=203・複数回答）

回答	回答数	割合
節電を心がけている	102	50.20%
特に何もしていない	89	43.80%
電力会社の見直しを検討中	11	5.40%
省エネ家電への買い替えを検討・実施した	6	3.00%
電力会社や料金プランを見直した・切り替えた	5	2.50%
太陽光発電・蓄電池の導入を検討・実施した	4	2.00%
電気代のシミュレーションをした	4	2.00%

**Q8. 電力会社や料金プランの見直しについて、あてはまるものをすべて選んでください。
（n=203・複数回答）**

回答	回答数	割合
手続きが面倒だと思う	69	34.00%
どの電力会社が自分に合っているかわからない	59	29.10%
今のままでもそこまで変わらないと思う	44	21.70%
比較サイトの情報が本当に正しいか不安	35	17.20%
新電力に切り替えて大丈夫か不安	33	16.30%
賃貸なので変えられないと思っている	27	13.30%
そもそも見直しという選択肢を考えたことがなかった	21	10.30%
以前比較サイトを使ったが結局切り替えなかった	12	5.90%
当てはまるものがない	4	2.00%

Q9. 今後も政府による電気料金の補助は続くべきだと思いますか？（n=203・単一回答）

回答	回答数	割合
ぜひ続けてほしい	98	48.30%
できれば続けてほしい	60	29.60%
どちらでもよい	25	12.30%
いずれ終了すべき	7	3.40%
わからない	13	6.40%

クロス集計結果

（Q1×Q3）補助制度の認知状況と正答率の相関

「補助内容を知っている」と答えた人は、実際に補助額を正しく把握できているか

Q3 補助額 テスト Q1 認知度	500円程度	1,000円程度 ※正解	2,000円程度	3,000円以上	全くわからない	合計
内容も含めて知っている	5 (20.8%)	6 (25.0%)	7 (29.2%)	1 (4.2%)	5 (25.0%)	24 (100%)
なんとなく知っている	25 (21.9%)	21 (18.4%)	10 (8.8%)	1 (0.9%)	57 (50.0%)	114 (100%)
知らなかった	7 (10.8%)	2 (3.1%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	55 (84.6%)	65 (100%)
合計	37	29	18	2	117	203

※（）内はQ3 各補助額テストグループ内での割合

Q1にて「内容も含めて知っている」と答えた人でも4人に3人が不正解。

(Q5×Q7) 家計への影響実感と対策行動の相関

補助終了後、電気代に「影響がある」と感じている人は、実際に対策を行っているか

Q7 対策行動 Q5 家計影響	見直した・ 切替えた	見直し 検討中	節電	その他対策 ※	何もして いない	合計
かなり影響がある	5 (7.1%)	5 (7.1%)	38 (54.3%)	6 (8.6%)	24 (34.3%)	70 (100%)
多少影響がある	1 (1.2%)	6 (7.2%)	40 (48.2%)	9 (10.8%)	40 (48.2%)	83 (100%)
あまり影響はない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (40.0%)	2 (13.3%)	8 (53.3%)	15 (100%)
全く影響はない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (100%)	5 (100%)
わからない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (16.7%)	0 (0.0%)	25 (83.3%)	30 (100%)

※（）内はQ5 各家計影響グループ内での割合

※Q7は複数回答。その他対策は省エネ家電・太陽光・シミュレーション等の合算

「影響あり」と回答した層（153名）でも約4割が「何もしていない」。

(Q4×Q7) 補助終了の認知と対策行動の相関

補助が4月で終了することを知っているかどうかで、対策行動に差が出るか

Q7 対策行動 Q4 補助 終了認知	見直した・ 切替えた	見直し 検討中	節電	その他対策 ※	何もして いない	合計
終了時期まで把握	2 (9.5%)	3 (14.3%)	11 (52.4%)	2 (9.5%)	7 (33.3%)	21 (100%)
なんとなく 知っていた	1 (1.2%)	7 (8.5%)	48 (58.5%)	8 (9.8%)	30 (36.6%)	82 (100%)
全く知らなかった	3 (3.0%)	1 (1.0%)	30 (30.0%)	6 (6.0%)	65 (65.0%)	100 (100%)

※（）内はQ4各認知度グループ内での割合

補助終了を「全く知らなかった」層の無行動率は65.0%。

(Q9×Q3) 補助継続意向と補助額の把握状況の相関

補助継続への意向別に、補助額の把握状況に差はあるか

Q3 補助額 テスト Q9 継続意向	500円程度	1,000円程度 ※正解	2,000円程 度	3,000円以 上	全くわから ない	合計
ぜひ続けてほし い	22 (22.4%)	14 (14.3%)	11 (11.2%)	2 (2.0%)	49 (50.0%)	98 (100%)
できれば続けて ほしい	12 (20.0%)	10 (16.7%)	6 (10.0%)	0 (0.0%)	32 (53.3%)	60 (100%)
どちらでもよい	3 (12.0%)	2 (8.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	19 (76.0%)	25 (100%)
いずれ終了すべ き	0 (0.0%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (71.4%)	7 (100%)
わからない	0 (0.0%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (92.3%)	13 (100%)
合計	37	29	18	2	117	203

※（）内はQ9各継続意向グループ内での割合

補助に関心が薄い層（「どちらでもよい」「わからない」）ほど補助額の未把握率が高く、7～9割が「全くわからない」と回答。「続けてほしい」層でも半数が補助額を把握できていない。

(Q9×Q7) 補助継続への意向と対策行動の相関

補助を「続けてほしい」と思っている層は、自分でも対策を行っているか

Q7 対策行動 Q9 補助継続	見直した・ 切替えた	見直し 検討中	節電	その他対策 ※	何もして いない	合計
ぜひ続けてほしい	5 (5.1%)	4 (4.1%)	55 (56.1%)	6 (6.1%)	37 (37.8%)	98 (100%)
できれば続けてほ しい	1 (1.7%)	7 (11.7%)	28 (46.7%)	7 (11.7%)	28 (46.7%)	60 (100%)
それ以外・わから ない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (13.3%)	2 (4.4%)	37 (82.2%)	45 (100%)
合計	6	11	89	15	102	203

※（）内はQ9各継続意向グループ内での割合

継続を強く希望する層でも約4割が具体的なアクションを起こしていない

(Q5×Q8) 家計影響実感と見直し障壁の相関

「影響がある」と感じている人の見直しを阻む具体的な要因は何か

Q8 障壁 Q5 家計影響	Q8 障壁					N
	手続きが面倒	どこが合うか 不明	変わらないと 思う	比較サイト・ 新電力が不安		
かなり影響がある	26 (37.1%)	20 (28.6%)	16 (22.9%)	27 (38.6%)		70 (100%)
多少影響がある	34 (41.0%)	17 (20.5%)	30 (36.1%)	30 (36.1%)		83 (100%)
それ以外・わから ない	9 (18.0%)	7 (14.0%)	13 (26.0%)	3 (6.0%)		50 (100%)

※（）内はQ5各家計影響度グループ内での割合

※Q8は複数回答

影響を強く感じている層ほど、心理的な不安よりも「手続きの煩雑さ」を最大の障壁として挙げている。

【本調査に関するお問い合わせ】

株式会社クラシエルジュ

TEL：03-6804-0166

Email：support@cracierge.co.jp

© 2026 Cracierge, Inc.